

LIVE配信 アーカイブ配信	<h1 style="margin: 0;">SDS作成の入門講座</h1> <p style="margin: 0;">～混合物GHS分類の方法からSDSに記載する 16項目について調査・作成のノウハウ～</p>
7日間何度でも 視聴可能	

- ◆日時：2024年12月11日(水) 10:00～16:00 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
- ◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム) ◆受講資料：PDF資料 (受講料に含)
ライブ配信/アーカイブ配信(7日間、何度でも視聴可)
※当日の出席・欠席の有無は問いません

**GHSの歴史・概要1、GHSの分類方法、SDSの記載内容・作成手順、国内GHS関連規制の概要、
改正労働安全衛生法に基づく新たな化学物質規制制度のポイントについて、
実践的に分かりやすく解説する特別セミナー!!**

【講師の言葉】

『日本では3つの法令（PRTR法、労働安全衛生法、毒劇法）に定められた化学物質を含む製品を流通・販売する場合に、SDSを提供することが求められています。』

そう聞くと、日本では「ウチの製品は該当する物質を含んでいないからSDSは必要ない」と考える企業が多いようです。

しかし、グローバルでは、GHSに従って分類した結果、何らかの区分がついた製品にはSDSを提供するのが基本です。またエンドユーザーが材料を購入する際には、危険有害性の如何を問わずSDSの提供を義務付けているところもあります。

この講座では、混合物のGHS分類の方法やSDSに記載する16項目について、調査や作成の手法をお伝えします。

【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【受講対象】 化学製品の製造や輸入を扱っている企業でSDS・ラベル作成を行っている方
新任として化学物質規制の実務やコンプライアンス対応を行っている部署の方
・品質保証 ・環境管理 ・安全管理 ・化学物質管理

【予備知識】 特に必要なし（GHS、安衛法、化管法、毒劇法の知識があると理解しやすい）

【習得知識】 1) GHSの概要
2) GHSの分類方法（危険有害性中心）
3) SDSの記載内容と作成手順化学物質規制のこれまでとこれから など

●申込書・2024年12月11日(水)「SDS作成の入門講座
～混合物GHS分類の方法からSDSに記載する16項目について調査・作成のノウハウ～」

会社名	〒	住所	
TEL		FAX	
正式所属		正式所属	
受講者名		受講者名	
E-mail		E-mail	
振り込み 予定		通信欄	

◆ プログラム ◆

【講師】 Amu株式会社 代表取締役 小泉 岳利 先生
中小企業診断士・キャリアコンサルタント

- | | |
|---|--|
| <p>1. 安全情報伝達の必要性 (SDSの基礎知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際的な取組 ・ GHSに基づくSDS・ラベル ・ 国内の取組 <p>2. 国内の関連法令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SDS・ラベルに直接関連する主要国内法 ・ 関連が深い国内法 ・ 事業者がなすべきこと <p>3. GHS分類方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JIS Z 7252 ・ 混合物の分類 | <p>4. SDSの記載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JIS Z 7253 <p>5. SDS作成手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物性・毒性・性質の調査方法 ・ 混合物のGHS分類 ・ 記載内容の整理、項目ごとの整合 <p>6. SDS作成演習 (NITE-Gmiccs使用)</p> <p>7. よくある疑問</p> <p>8. 質疑応答</p> |
|---|--|

【受講者の声】

- ・ 大変分かりやすくご説明いただき、また演習によりさらに実践的に理解を深める事ができました。
- ・ 私自身の勉強不足の点がありますが、GHS分類が重要でしかし使用するデータベースの違いにより分類が異なる事もある事知事ができました。また、経産省のGHS混合物分類判定システムは活用してみたいと感じました。
- ・ 演習の時間もあり自分事として学ぶ機会となりました。どのように混合物のSDSを作成すればよいかの指標がわかり、大変有意義なセミナーでした。
- ・ 分かりやすく実用的で内容でよかったです。
- ・ SDS作成の基礎的な部分から非常に勉強になるセミナーでした。各項目ごとの書くべきことと注意点を丁寧に解説していただけたので、今後の作成時に大いに役立つと思います。

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・ 弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・ 折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・ 開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・ 開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先



〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F
TEL: 03-6435-1138
FAX: 03-6435-3685
E-mail: th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 1211 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>